

配当年次・単位・授業形態	3年次	開講期	前期	必修	2単位	演習
授業科目（英名）	精神看護支援論 (Psychiatric Nursing)					実務家教員科目
担当教員名	◎石川 幸代〔専任〕 原田 瞳〔専任〕 笠井 翔太〔専任〕					（◎は科目責任者）
<p>〔授業の概要〕 精神状態が、どのように日常生活に影響するのかを理解することを目的としています。精神の健康上の問題に直面している人とその家族に対し、看護を実践するための方法論と援助技術、また、精神症状や精神状態によって影響された健康や日常生活をアセスメントし、健康と生活の質を高める看護方法について学修する科目です。</p>						
<p>〔到達目標〕 1. 患者の視点に立ち、患者理解を深める。 2. 精神障がい者とのかわりの基礎知識、セルフケア看護論、急性期および慢性期における精神看護の基礎、精神疾患とその看護について理解する。 3. 事例をとおして精神障害をもつ人に対する看護の実際を考える。 4. 各看護領域における身体疾患にかかわる患者・家族の心のケアや、医療スタッフのメンタルヘルスの重要性を検討し、リエゾン精神看護専門看護師らの機能等について学修する。 以上の4項目を目標とします。</p>						
回	授業計画	授業外学修（事前学習・事後学習）				担当者
1	精神看護支援論では何を学ぶのか 授業ガイダンスを聴き、授業概要・学習目標・評価・提出物他について知ることを目標とします。 精神に障害をもつ患者の理解：DVD「ビューティフル・マインド」を視聴①	事前学習（30分）：精神保健、精神看護学概論の復習をする。 事後学習（30分）：学習計画を立案する。				石川
2	精神に障害をもつ患者の理解：DVD「ビューティフル・マインド」を視聴②	事前学習（30分）：精神保健、精神看護学概論の復習をする。 事後学習（30分）：DVDを視聴して、何を感じ考えたかをまとめる。				石川
3	精神機能の障害と看護	事前学習（30分）：教科書を精読する。 事後学習（30分）：学習した内容をノートにまとめる。				石川
4	統合失調症をもつ患者の看護	事前学習（30分）：教科書を精読する。 事後学習（30分）：学習した内容をノートにまとめる。				石川
5	気分障害をもつ患者の看護 うつ・躁状態にある患者の看護を理解することを目標とします。	事前学習（30分）：教科書を精読する。 事後学習（30分）：学習した内容をノートにまとめる。				原田
6	パーソナリティ障害・強迫性障害をもつ患者の看護 パーソナリティ障害、強迫性障害の基礎的な病態・看護を理解することを目標とします。	事前学習（30分）：教科書を精読する。 事後学習（30分）：学習した内容をノートにまとめる。				笠井
7	依存症患者の看護 依存症（アディクション）とは何か、また看護師の役割とは何かをアルコール依存、薬物依存を中心に理解することを目標とします。	事前学習（30分）：教科書を精読する。 事後学習（30分）：学習した内容をノートにまとめる。				原田
8	薬物療法と看護 向精神薬の種類および作用・有害作用について理解し、服薬支援における看護の実際を理解することを目標とします	事前学習（30分）：教科書を精読する。 事後学習（30分）：学習した内容をノートにまとめる。				笠井
9	精神科における各種療法と看護 精神科におけるグループワーク（集団療法）、作業療法・レクリエーション療法とは何か、また看護師の役割を理解することを目標とします。	事前学習（30分）：教科書を精読する。 事後学習（30分）：学習した内容をノートにまとめる。				原田
10	認知行動療法と看護 精神科における認知行動療法・生活技能訓練（SST）とは何か、また看護師の役割を理解することを目標とします。	事前学習（30分）：教科書を精読する。 事後学習（30分）：学習した内容をノートにまとめる。				笠井
11	身体合併症と看護 イレウス・誤嚥性肺炎・悪性症候群・水中毒・錐体外路症状等、向精神薬の有害作用も踏まえて、精神障害をもつ患者が合併しやすい身体合併症についておよび、看護の実際を理解することを目標とします。	事前学習（30分）：教科書を精読する。 事後学習（30分）：学習した内容をノートにまとめる。				笠井
12	行動制限と看護、アドボカシー（人権擁護）について 行動制限の実際、身体拘束中の看護、保護室使用中の患者の看護の基本について理解することを目標とします。	事前学習（30分）：教科書を精読する。 事後学習（30分）：学習した内容をノートにまとめる。				原田
13	断酒会またはAA（アルコール・アノニマス）当事者の体験 当事者からの体験談を聴き、過去にどのような体験をし、医療や社会のサポートを受け、現在、自らの病気と向き合いどのように社会生活を送っているかを理解することを目標とします。	事前学習（30分）：アルコール依存症とその看護について復習する。 事後学習（30分）：学習した内容をノートにまとめる。				石川
14	統合失調症の当事者の体験～発症・入院から地域生活まで～ 当事者から体験談を聴き、当事者の視点から発症から入院、退院後の生活について理解することを目標とします。	事前学習（30分）：統合失調症とその看護について復習する。 事後学習（30分）：学習した内容をノートにまとめる。				石川
15	精神に障害をもつ患者の看護過程 看護過程の事例の提示 事例における発達段階を含む患者基本情報を把握することを目標とします。	事前学習（30分）：患者基本情報を記入する。 事後学習（60分）：グループワークによる示唆を踏まえ、患者基本情報を記入する。				石川 原田 笠井

16	精神に障害をもつ患者の看護過程 事例における薬物療法の実際（使用目的・作用・有害作用）を理解し、事例における身体合併症をアセスメントすることを目標とします。	事前学習（30分）：薬物療法、身体合併症について記入する。 事後学習（60分）：グループワークによる示唆を踏まえ、薬物療法、身体合併症を記入する。	石川 原田 笠井
17	精神に障害をもつ患者の看護過程 事例において出現している精神症状について理解することを目標とします。	事前学習（30分）：精神症状について記入する。 事後学習（60分）：グループワークによる示唆を踏まえ、精神症状を記入する。	石川 原田 笠井
18	精神に障害をもつ患者の看護過程 発達段階、精神症状、治療等が事例のセルフケアにどのように影響しているかを理解することを目標とします。	事前学習（30分）セルフケアのアセスメントを記入する (60分) 事後学習（60分）：グループワークによる示唆を踏まえセルフケアのアセスメントを記入する。	石川 原田 笠井
19	精神に障害をもつ患者の看護過程 発達段階、精神症状、治療等が事例のセルフケアにどのように影響しているかを理解することを目標とします。	事前学習（30分）セルフケアのアセスメントを記入する (60分) 事後学習（60分）：グループワークによる示唆を踏まえセルフケアのアセスメントを記入する。	石川 原田 笠井
20	精神に障害をもつ患者の看護過程 発表 事例の全体像、長期看護目標、短期看護目標を考えることを目標とします。	事前学習（30分）：全体像、長期・短期看護目標を記入する。 事後学習（60分）：グループワークによる示唆を踏まえ、全体像、長期・短期看護目標を記入する。	石川 原田 笠井
21	精神に障害をもつ患者の看護過程 発表 事例の短期看護目標をもとに援助の実際を考えることを目標とします。	事前学習（30分）：全体像、長期・短期看護目標を踏まえ、必要な援助を考える。 事後学習（60分）：援助を評価し、長期・短期目標を修正する。	石川 原田 笠井
22	精神看護における看護過程と再構成の意味について考える 再構成とは何か、再構成を行う目的、看護援助への理解することを目標とします。	事前学習（30分）：教科書を精読する。 事後学習（30分）：学習した内容をノートにまとめる。	石川 原田 笠井
23	精神看護における看護過程と再構成の意味について考える 実際の事例を用いて再構成を行い、場面の振り返りを行う事で、患者理解、看護援助への活かし方を理解することを目標とします。	事前学習（30分）：教科書を精読する。 事後学習（30分）：学習した内容をノートにまとめる。	石川 原田 笠井
24	司法精神看護とリスクマネジメントについて 医療観察法における看護の基本について理解することを目標とします。 精神科医療における医療事故、事故の防止と対策について理解することを目標とします。	事前学習（30分）：教科書を精読する。 事後学習（30分）：学習した内容をノートにまとめる。	笠井
25	リエゾン精神看護とその実際 リエゾン精神看護の理念、リエゾン精神看護の機能と役割について理解することを目標とします。 一般科における直接ケア、看護師のメンタルヘルス支援について理解すること目標とします。	事前学習（30分）：教科書を精読する。 事後学習（30分）：学習した内容をノートにまとめる。	石川
26	精神障がい者の退院支援 （患者本人、家族、地域社会の視点からの理解） 臨床看護師より退院支援の実際について講義を受け、退院支援における看護師の役割を理解することを目標とします。	事前学習（30分）：教科書を精読する。 事後学習（30分）：学習した内容をノートにまとめる。	石川
27	精神障がい者を取り巻く地域精神保健医療資源、訪問活動、ソーシャルサポート、リカバリー、ストレングスモデル、ACについて 臨床看護師より講義を受け、社会資源活用における看護師の役割を理解することを目標とします。	事前学習（30分）：教科書を精読する。 事後学習（30分）：学習した内容をノートにまとめる。	石川
28	精神看護学実習に向けて① 事例を用いてロールプレイング「を行い、精神看護学実習に向けての準備を行います。	事前学習（30分）：教科書を精読する。 事後学習（30分）：学習した内容をノートにまとめる。	石川 原田 笠井
29	精神看護学実習に向けて② 事例を用いてロールプレイング「を行い、精神看護学実習に向けての準備を行います。	事前学習（30分）：教科書を精読する。 事後学習（30分）：学習した内容をノートにまとめる。	石川 原田 笠井
30	精神看護の課題と展望	事前学習（30分）：これまでの授業を振り返る。 事後学習（30分）：学習した内容をノートにまとめる。	石川
成績評価と基準		授業態度・出席状況 10%、授業レポート 30%、定期試験 60%とします。	
履修上の注意		<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度としては、自ら考え学ぶ姿勢を大切にして自己責任の基に考え、行動するようにしてください。 ・授業には予習・復習をし、常に問題意識を持ち、自己の課題を明確にし、実習につなげていけるように授業参加することを期待しています。 ・ユニブルーブを使用し、出欠管理を行います。 	
全学年を通しての関連科目		精神保健、精神看護学概論、精神看護学実習	
[ディプロマポリシーとの関連]		本科目は、看護学部のディプロマポリシーの4,5,6と関連しています。	
教科書		1. 吉松和哉 小泉典章 川野雅資編：精神看護学Ⅰ精神保健学、ニューヴェルヒロカワ 2. 川野雅資監修：精神看護学Ⅱ精神臨床看護学、ニューヴェルヒロカワ	
参考書・参考資料		授業内で適宜紹介します。	
オフィスアワー		石川幸代 水（13:00～14:00） 原田 瞳 火（11:00～12:00） 笠井翔太 火（16:00～17:00）	